



# みわ道

～学校・家庭・地域は「共育」のパートナー～

平成31年 3月13日発行  
筑前町立三輪小学校  
所在地：筑前町新町400  
TEL：0946-22-2215  
文責：校長 東野 正美

## 羽ばたけ 119名の卒業生

15日（金）は、6年生の卒業式です。

私と6年生との出会いは、昨年4月の赴任式でした。体育館に入った瞬間の温かい拍手、そして心のこもった歓迎の言葉、校歌の美しい歌声。なんて素敵な三輪小なんだろう、なんて頼もしい6年生なんだろう、そう思ったことを今も印象深く覚えています。6年生との思い出は、本当にたくさんあります。その中でも私が特に心に残っているベスト3は、感動の運動会、真剣な学びの修学旅行、そしてすばらしいハーモニーを会場一杯に届けた筑後地区音楽祭です。

さあ、いよいよ卒業というスタート台に立ちます。次のステージで、さらに自分のよさを輝かせてください。結びに、私の好きな言葉を贈ります。いろいろな出来事に出会った時、自分に言い聞かせている言葉です。

壁は 乗り越えられる人の前にしか現われん。  
その壁 必ず越えられる。 あきらめなければ。

卒業生の皆さん、おめでとうございます。



お別れ集会で、在校生が6年生にメッセージを



謝恩会では、6年生が先生達を招待して感謝の気持ちを

## 5年生に三輪小のバトンを

11日（月）に、「バトンタッチ集会」を行いました。はじめに、6年生が5年生に次のようなメッセージを伝えました。主な内容です。

- 「どんなときも」、この言葉を1年前に6年生から受け継ぎました。
- 4月から、たくさんの行事、仕事、責任が皆さんを待っています。
- そのために大切なことを2つ言います。
  - ・「仲間とつながること」、助け合って乗り越えた先には最高の達成感があります。
  - ・「日常」、何が大事かを考え、やるべきことをしっかりやっていくことが大切です。

その後、6年生から5年生に歴代伝わるバトンの引継ぎが行われました。6年生が築いたよさを受け継ぎ、5年生がリーダーとなって新たな三輪小文化を創ってほしいと願っています。



6年生から5年生に

## ☆「みわ道」の子☆

卒業を祝って、PTAの環境安全委員会の皆様が寄せ植えをつくって下さいました。たくさんの愛に包まれて、6年生が巣立ちます。



卒業を祝って、環境安全委員会の方が寄せ植えを

保護者の皆様、地域の皆様、いよいよ6年生が本校を巣立ちます。これまで、子ども達の成長を支えていただき、ありがとうございました。これからも、筑前町の宝である子ども達が夢に向かって歩んでいけるよう、皆様の温かい応援をよろしくお願いいたします。